

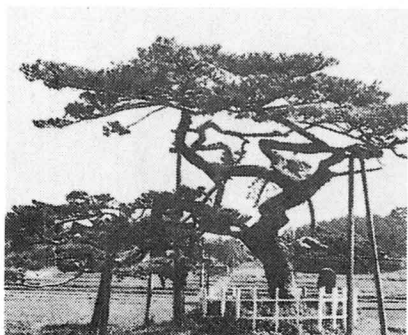
(3)地いきの古いものさがし

むかしつかったものや古くからつたわるもの



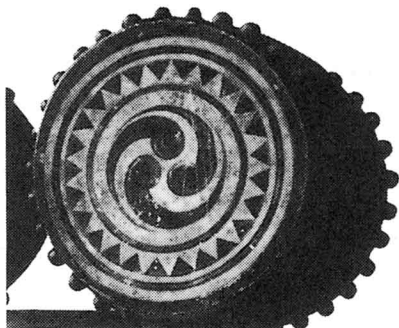
さくらい こふん
桜井古墳

○前方後円墳として、その形がよくととのっていて、国の文化財となっています。長さは70メートルもあります。



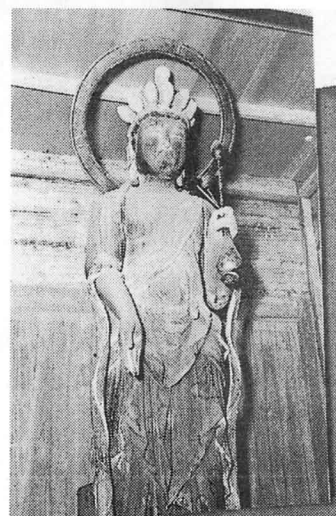
いずみ いちようまつ
泉の一葉松

○黒松の大木で、葉に一葉がまじるめずらしい松です。泉長者のやしきを弁慶がやきはらったとき、こしかけたという伝説があります。



みしまじんじや からし し
三島神社の唐獅子

○江戸時代のさくひんでつくりかたがすぐれているものです。



いずみ めんかんのんぞう
泉の十一面観音像

○700年ほど前につくられたものです。泉長者のまもり神として知られています。

おおた じんじや じんだい こ
太田神社の陣太鼓

○300年ほど前につくられたもので、いまでも野馬追につかわれています。